

含浸系鉄筋腐食抑制材

プロテクトシル®CIT

PROTECTOSIL®CIT

施工要領書

1. 施工器具

プロテクトシルCITは低粘度（水と同程度）の液体であり、簡易な施工で効果を発揮します。低圧噴霧器、スプレーガン（ノズル口径：1.3～1.5mm）、刷毛、ローラー等による施工ができます。

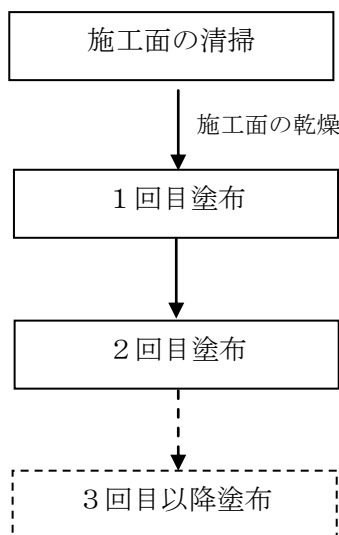


(スプレーガン)



(噴霧器)

2. 施工フロー



標準使用量：0.6ℓ/㎡ (0.528kg/㎡)

吹付け回数を目安

床面：2回程度 0.3 ℓ/㎡ × 2回

壁面：3回程度 0.2 ℓ/㎡ × 3回

天井面：4回程度 0.15ℓ/㎡ × 4回

注) 上記回数は目安です。下地により塗布回数が変わります。だれが生じないように標準使用量を均一に塗布していただければ問題ありません。特に下地が新設または高強度など緻密なコンクリートの場合は塗布回数が増えますのでご注意ください。

3. 施工手順

1) 施工面の清掃

施工面を高圧洗浄等により油脂、汚れ等を除去して清浄な面にします。

2) 1回目塗布

施工面が乾燥している事（水分率8%以下を推奨）を確認し、低圧噴霧器、スプレーガン、刷毛、ローラー等を用いて所定量を塗布します。

3) 2回目以降塗布

指触乾燥後（20分以上）所定量を塗布します。

注）上塗りを塗布する場合は、再終層を施工した24時間後として下さい。



（梁及び床版下部施工状況）



（橋脚部施工状況）

4. 使用上の注意点

- ・5℃以下及び40℃以上の環境下では施工しないで下さい。
- ・コンクリート表面を湿潤処理または雨に打たれた場合は、十分に乾燥させて下さい。
- ・施工後4時間以内に雨が予想される場合は施工しないで下さい。
- ・施工面の水分率8%以下での施工を推奨します。
- ・プロテクトシルC I Tを水で希釈して使用しないで下さい。
- ・施工時は、防護メガネ、防護マスク等の保護具を着用して作業を行って下さい。

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りの事業所および技術センターまでご連絡ください。

www.pozzolith.basf.co.jp

BASF ジャパン株式会社 建設化学品事業部

本社 〒106-6121 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー 21階
(代) TEL 03-3796-9710 FAX 03-3796-9980

東北エリア 東 北 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 北海道 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061

関東エリア 西関東 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 東関東 TEL 043-203-1770 FAX 043-203-1772

中部エリア 西中部 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713 南中部 TEL 054-647-3738 FAX 054-647-3739

北中部 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852

関西エリア 西関西 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244 四 国 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218

九州エリア 北九州 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273 中 国 TEL 0829-50-5055 FAX 0829-50-5056

南九州 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

技術センター 技術的なお問い合わせ 混和剤製品 TEL 0467-87-8205 建材製品 TEL 0467-87-8207

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFジャパン(株)建設化学品事業部は、茅ヶ崎工場及び開発・技術センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。



ISO9001:2008 認証取得

ISO 14001 JSAE158